

## 平成30年度事業計画

### 1 基本方針

平成28年度において青森県の高齢者人口は397,618人となっており、総人口に占める割合（高齢化率）は31.0%となっている状況であり、五所川原市においても、高齢者人口は17,982人、高齢化率は青森県の平均より高い32.0%と推移しており、今後ますます高齢者が増加する現状です。

こうした中において、現役世代を含む労働力不足が社会問題となっており、まだまだ健康で働く能力のあるシルバー世代の活躍が、人手不足分野や現役世代を支える分野において、益々重要と考えます。

また、会員数の減少が当センターの大きな問題となっていることから、退会会員の減少を防ぐことを目的とした「ゴールド会員制度」等をPRして「会員増強」を推し進めていきます。

その他、地域社会への貢献として清掃・除草等のボランティア活動を実施して、地域に親しまれるシルバー人材センターを目指します。

### 2 事業実施計画

#### 1 シルバー人材センター事業

高齢者にふさわしい臨時的かつ短期的で軽易な仕事を発注者より引き受け、会員が仕事に必要な知識・技能を得るための環境づくり、会員の希望、知識、経験等を考慮しながらグループ就業やローテーション就業等を進め就業機会の提供、確保のため以下の事業を実施します。

##### (1) 労働者派遣事業

公益社団法人青森県シルバー人材センター連合会が派遣元となり、当センターが実施事業所となっている労働者派遣事業について、適正就業の推進、就業形態の多様化に対応すべく、派遣による就業機会の拡大を推し進めます。

##### (2) 安全適正対策推進事業

会員が仕事をする上で必要な安全に関する知識や地域社会のニーズに対応した技術を習得できるよう各種講習会を実施する。従来の部会制度（委員会）を強化して安全パトロール及び就業現場の視察、事務局日より等による注意喚起を積極的に推進します。

適正就業については、就業機会の均等化を図るために定期的な就業相談の実施します

##### (3) 普及啓発事業

地域社会におけるシルバー人材センター事業の理念、意義、活動等を広く周知し、シルバー事業に対する理解を深めてもらえるように定期的な入会説明会の開催、新聞折込み広告、イベント等に参加してのPR活動及び市広報紙を活用してシルバー事業の周知を徹底します。

(4) 就業開拓提供事業

多くの会員に就業機会を提供できるように、役職員による民間企業、公共団体等の訪問を実施します。また、会員の希望に沿った仕事を提供できるよう就業希望に関する調査を実施します。

(5) 就業機会提供のための独自事業

センター自らが高齢者のために就業機会を創出する事業として、以下の事業を実施します。

- ・会員が講師となり一般市民を対象としたパソコン教室の実施
- ・市内各種イベントに参加して、会員の手作り作品等の販売

3 平成30年度事業目標

- |           |             |
|-----------|-------------|
| (1) 会員数   | 450人以上      |
| (2) 契約額   | 175,000千円以上 |
| (3) 受託件数  | 4,500件以上    |
| (4) 就業延人日 | 50,000人日以上  |
| (5) 就業率   | 93%以上       |

公益社団法人五所川原市シルバー人材センター  
平成30年度収支予算

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	175,000,000	170,000,000	5,000,000
受取配分金	153,000,000	149,000,000	4,000,000
受取材料費等	6,700,000	6,100,000	600,000
受取事務費	15,300,000	14,900,000	400,000
労働者派遣事業等受託収益	200,000	700,000	△ 500,000
労働者派遣事業等受託収益	200,000	700,000	△ 500,000
受取会費	1,340,000	1,360,000	△ 20,000
正会員受取会費	1,340,000	1,360,000	△ 20,000
受取補助金等	17,078,000	17,082,000	△ 4,000
受取連合交付金	8,539,000	8,541,000	△ 2,000
受取市補助金	8,539,000	8,541,000	△ 2,000
特定資産運用益	2,000	2,000	0
特定資産受取利息	2,000	2,000	0
雑収益	6,000	6,000	0
受取利息	5,000	5,000	0
雑収益	1,000	1,000	0
経常収益計	193,626,000	189,150,000	4,476,000
(2) 経常費用			
事業費	187,101,000	182,345,000	4,756,000
支払配分金	153,000,000	149,000,000	4,000,000
支払材料費等	5,700,000	6,100,000	△ 400,000
給料手当	15,339,000	13,582,000	1,757,000
臨時雇賃金	0	1,461,000	△ 1,461,000
法定福利費	2,672,000	2,661,000	11,000
退職給付費用	1,296,000	1,296,000	0
福利厚生費	32,000	32,000	0
旅費交通費	103,000	49,000	54,000
通信運搬費	932,000	949,000	△ 17,000
減価償却費	29,000	0	29,000
什器備品費	0	0	0
消耗品費	1,446,000	606,000	840,000
修繕費	194,000	347,000	△ 153,000
印刷製本費	708,000	181,000	527,000
光熱水料費	500,000	500,000	0
賃借料	3,804,000	3,824,000	△ 20,000

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
諸謝金	150,000	305,000	△ 155,000
租税公課	80,000	85,000	△ 5,000
委託費	953,000	1,244,000	△ 291,000
支払手数料	113,000	113,000	0
支払利息	40,000	0	40,000
雑費	10,000	10,000	0
管理費	7,003,000	6,872,000	131,000
役員報酬	600,000	600,000	0
給料手当	1,705,000	1,509,000	196,000
法定福利費	296,000	296,000	0
退職給付費用	144,000	144,000	0
福利厚生費	4,000	4,000	0
会議費	0	50,000	△ 50,000
役員等旅費交通費	670,000	670,000	0
旅費交通費	40,000	107,000	△ 67,000
通信運搬費	98,000	105,000	△ 7,000
減価償却費	77,000	0	77,000
消耗品費	51,000	67,000	△ 16,000
修繕費	21,000	38,000	△ 17,000
印刷製本費	131,000	98,000	33,000
光熱水料費	55,000	55,000	0
賃借料	422,000	425,000	△ 3,000
保険料	1,884,000	1,916,000	△ 32,000
租税公課	300,000	350,000	△ 50,000
支払負担金	198,000	198,000	0
委託費	205,000	138,000	67,000
支払手数料	12,000	12,000	0
雑費	90,000	90,000	0
經常費用計	194,104,000	189,217,000	4,887,000
当期經常増減額	△ 478,000	△ 67,000	△ 411,000
2 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 478,000	△ 67,000	△ 411,000
一般正味財産期首残高	17,245,829	17,312,829	△ 67,000
一般正味財産期末残高	16,767,829	17,245,829	△ 478,000
Ⅱ 正味財産期末残高	16,767,829	17,245,829	△ 478,000

収支予算書に係る注記

1 投資活動及び財務活動に関する見込

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
<b>【投資活動収支の部】</b>			
<投資活動収入>			
固定資産売却収入	0	0	0
車輛運搬具売却収入	0	0	0
特定資産取崩収入	12,583,000	12,583,000	0
財政運営資金積立資産取崩収入	12,583,000	12,583,000	0
投資活動収入計	12,583,000	12,583,000	0
<投資活動支出>			
固定資産取得支出	0	0	0
車輛運搬具購入支出	0	0	0
特定資産取得支出	12,583,000	12,583,000	0
財政運営資金積立資産取得支出	12,583,000	12,583,000	0
投資活動支出計	12,583,000	12,583,000	0
<b>【財務活動収支の部】</b>			
<財務活動収入>			
財政活動収入計	0	0	0
<財務活動支出>			
財政活動支出計	0	0	0

2 借入金限度額

短期借入限度額は1,000万円とする。

3 債務負担額

31年度 2,967,350円

32年度 2,933,784円

33年度 1,265,248円

34年度 896,184円

35年度 399,168円

4 配分金収入、材料費等収入の増加に連動する支出（配分金支出、材料費等支出）に限り予算額を超えて執行することができる。



科 目	公益目的事業会計			共通	小計	法人会計	合計
	シルバー人材センター事業						
	就業機会提供事業	就業機会確保事業	計				
法定福利費	0	2,672,000	2,672,000	0	2,672,000	0	2,672,000
退職給付費用	0	1,296,000	1,296,000	0	1,296,000	0	1,296,000
福利厚生費	0	32,000	32,000	0	32,000	0	32,000
旅費交通費	0	103,000	103,000	0	103,000	0	103,000
通信運搬費	0	932,000	932,000	0	932,000	0	932,000
減価償却費	0	29,000	29,000	0	29,000	0	29,000
什器備品費	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	0	1,446,000	1,446,000	0	1,446,000	0	1,446,000
修繕費	0	194,000	194,000	0	194,000	0	194,000
印刷製本費	0	708,000	708,000	0	708,000	0	708,000
光熱水料費	0	500,000	500,000	0	500,000	0	500,000
賃借料	0	3,804,000	3,804,000	0	3,804,000	0	3,804,000
諸謝金	0	150,000	150,000	0	150,000	0	150,000
租税公課	0	80,000	80,000	0	80,000	0	80,000
委託費	0	953,000	953,000	0	953,000	0	953,000
支払手数料	0	113,000	113,000	0	113,000	0	113,000
支払利息	0	40,000	40,000	0	40,000	0	40,000
雑費	0	10,000	10,000	0	10,000	0	10,000
管理費	0	0	0		0	7,003,000	7,003,000
役員報酬	0	0	0	0	0	600,000	600,000
給料手当	0	0	0	0	0	1,705,000	1,705,000
法定福利費	0	0	0	0	0	296,000	296,000
退職給付費用	0	0	0	0	0	144,000	144,000
福利厚生費	0	0	0	0	0	4,000	4,000
会議費	0	0	0	0	0	0	0
役員等旅費交通費	0	0	0	0	0	670,000	670,000
旅費交通費	0	0	0	0	0	40,000	40,000
通信運搬費	0	0	0	0	0	98,000	98,000
減価償却費	0	0	0	0	0	77,000	77,000
消耗品費	0	0	0	0	0	51,000	51,000

科 目	公益目的事業会計			共通	小計	法人会計	合計
	シルバー人材センター事業						
	就業機会提供事業	就業機会確保事業	計				
修繕費	0	0	0	0	0	21,000	21,000
印刷製本費	0	0	0	0	0	131,000	131,000
光熱水料費	0	0	0	0	0	55,000	55,000
賃借料	0	0	0	0	0	422,000	422,000
保険料	0	0	0	0	0	1,884,000	1,884,000
租税公課	0	0	0	0	0	300,000	300,000
支払負担金	0	0	0	0	0	198,000	198,000
委託費	0	0	0	0	0	205,000	205,000
支払手数料	0	0	0	0	0	12,000	12,000
雑費	0	0	0	0	0	90,000	90,000
経常費用計	158,700,000	28,401,000	187,101,000	0	187,101,000	7,003,000	194,104,000
当期経常増減額	1,000,000	△ 1,478,000	△ 478,000	0	△ 478,000	0	△ 478,000
2 経常外増減の部							
（1）経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
（2）経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額							
当期一般正味財産増減額	1,000,000	△ 1,478,000	△ 478,000	0	△ 478,000	0	△ 478,000
一般正味財産期首残高					17,245,829	0	17,245,829
一般正味財産期末残高				0	16,767,829	0	16,767,829
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高					16,767,829	0	16,767,829



収支予算内訳書に係る注記

1. 投資活動及び財務活動に関する見込

科 目	公益目的事業会計				法人会計	合計	
	シルバー人材センター事業			共通			小計
	就業機会提供事業	就業機会確保事業	計				
<b>【投資活動収支の部】</b>							
＜投資活動収入＞							
固定資産売却収入	0	0	0	0	0	0	
車輛運搬具売却収入	0	0	0	0	0	0	
特定資産取崩収入	0	12,583,000	12,583,000	0	12,583,000	12,583,000	
財政運営資金資産取崩収入	0	12,583,000	12,583,000	0	12,583,000	12,583,000	
投資活動収入計	0	12,583,000	12,583,000	0	12,583,000	12,583,000	
＜投資活動支出＞							
固定資産売却取得支出	0	0	0	0	0	0	
車輛運搬具購入支出	0	0	0	0	0	0	
特定資産取得支出	0	12,583,000	12,583,000	0	12,583,000	12,583,000	
財政運営資金資産取得支出	0	12,583,000	12,583,000	0	12,583,000	12,583,000	
投資活動支出計	0	12,583,000	12,583,000	0	12,583,000	12,583,000	
<b>【財務活動収支の部】</b>							
＜財務活動収入＞							
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0	
＜財務活動支出＞							
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0	